

教科・科目		単位数	対象学科・学年・クラス		備考
芸術	書道 I	2 単位	全学科	3 年 3 クラス	選択必修科目

## 1 学習の到達目標等

学習の到達目標	書道の幅広い活動を通して、書を愛好する心情を育て、感性を豊かにし、書写能力を高め表現と鑑賞の能力を伸ばします。
使用教科書	書 I 光村図書
副教材等	

## 2 学習計画

学期	学習項目	学習の具体的内容
1 学期	書写から書道へ	書写と書道の違いを知る。 用具・溶剤の特性を知り、表現の違いを知る。
	楷書の古典 当の四代家を学ぶ 篆刻を学ぶ	楷書の特徴を理解し、字形を理解して臨書する。 落款印を制作する。
	硬筆を学ぶ	日常の生活に生かせるようにする。 展覧会に出品する。
2 学期	行書の古典を学ぶ	行書を知り、文化祭に向けて、作品を制作する。
	仮名の基本を学ぶ	仮名の成立過程を知り、書いてみる。
	仮名の古典を学ぶ	古典をふまえて創作する。 文化祭に出品する。
3 学期	漢字仮名交じりの書の表現をする	イメージに合った書体や字形を楽しみながら創作する。 大阪市立芸術祭に出品する。

## 3 評価の観点、内容および評価方法

評価の観点および内容		評価方法
関心・意欲・態度	書道に関心を持ち、授業に積極的に参加できたか。	課題作品の評価
思考・判断	感性を高め、漢字・仮名・漢字かな交じりの書の学習に個性的な思考・判断ができたか。	提出作品の評価
観察・実験の技能・表現	古典の学習を通じて、歴史や文化を理解し、鑑賞・分析して表現できたか。	提出作品の評価
知識・理解	芸術的な感受や創造的な表現工夫ができたか。	提出作品の評価